

第59号



シルバーきみつ

会員数 男性 392人 計519人
女性 127人
(12月末現在)

編集/発行 公益社団法人君津市シルバー人材センター
君津市糠田103番地 0439-32-2711
FAX 32-2712
http://webc.sjc.ne.jp/kimitsu/

新年のあいさつ



会長 西井 理

あけましておめでとうございます。
会員の皆様には、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

早いもので当センターが公益社団法人へ移行して四年目となります。

会員皆様のご努力で着実に事業を推進することが出来ております。

会員の皆様と役職員の結束が実績へと結びつき、「中・長期基本計画」の各項目も順調に進展しております。

しかし、今後を見据えた時、課題も山積しておりますが、会員の皆様と役職員が力を合わせるにより解決し、実績へと結びつくものと信じております。

さて、平成二十七年年度の事業実績は、リサイクルプラザ事業や砂風呂の廃止等の影響で、現時点では、昨年より五百七十万円程度減額となっております。

これらに代わる事業として、介護関係や過疎化対応など、社会的な課題に対応し、当センターとして実施可能な業務を、関係機関等と連携し検討しているところ

です。

役職員も鋭意努力を重ねて小幅な減額となるよう努めてまいります。

なにはともあれ、会員の皆様様の健康が第一でございます。生きがいを持って元気に社会参加することで、医療・介護等の社会保障に係る財政負担を和らげることに役立ちます。

そして、我々高齢者の居場所と出番をつくり、地域の人々との助け合いを実践していきましよう。

また、高齢者の蓄積された知識、経験を活かし支えられる側でなく、支える側として活躍することが自身の幸福につながるものと思っております。

一人ひとりがリーダー的存在となつて事に当たれば、持場ごとに達成感を得ることができ、喜びとなつて次のステップへ躍進することでしょう。

君津市においても人口減少が続き非常に厳しい状況にあります。我々の手で」と言う気概を持って、先ずは目の前の小さなことから始めることが次の発展に繋がると思っております。

孫を育て、家を守り、明るい地域社会を創造しようではありませんか。

結びに、会員の皆様と役職員のますますのご多幸とご健康を心よりご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

役員

会長 西井 理
副会長 藤平 喜代子
理事 服部 喜光
齊藤 優
磯部 卓
背戸 信行
大河原 達郎
鈴木 正子
中澤 郁夫
藤本 耕一
有原 頼子
牧野 甚内
村山 義之

監事

事務局

常務理事 北川 恵一
事務局次長 大野 睦
主任主事 伊藤 暢章
臨時職員 能城 美鈴
中野 貞夫
緒野 貞夫
佐久間 麻美
佐藤 富雄

新年のあいさつ



君津市長
鈴木 洋 邦

明けましておめでとうございます。君津市シルバー人材センターの皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

皆様には、日ごろから、本市の高齢者福祉の推進に、ご理解、ご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。深く感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国では、「地方創生元年」と位置づけ、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、地方創生に関する施策を精力的に進めてまいりました。

本市といたしましては、国の地域住民生活等緊急支交代付金や、地方創生の先行型交付金を活用しながら、さまざまな施策を展開し、まちのにぎわいの創出や市内経済の活性化に取り組んでまいりました。こうした中、シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、豊かな知識と経験、技能を遺憾な

く発揮され、地域社会に堅実な業績を残されておりますことに、衷心より敬意を表する次第であります。

引き続き、健康で働く意欲のある高齢者が積極的に社会参加し、地域社会の担い手として活躍いただきますよう、ご期待申し上げます。

迎えた本年も、シルバー人材センターへの支援はもとより、高齢者の健康づくりや生きがいづくりに努め、「ともに支え合い 健やかに暮らせる まち」を目指し、市民の皆さんとともに取り組んでまいりたいと考えております。

また、本市の活力ある地域づくりを推進するため、行政運営の総合的な指針となる「第2次まちづくり実施計画」並びに、君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略に基づきながら、市内商工業の振興と地域経済の発展のために、全力を傾注してまいり所存でございますので、皆様には変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、シルバー人材センターのますますの充実発展と、会員皆様のご繁栄、ご健勝を心から祈念申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

新年のあいさつ



君津市議会議員
安藤 敬 治

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃、皆様がこれまで培ってこられた卓越した技能や豊かな知識や経験を地域社会に生かすため、会員一丸となって取り組まれていくことに対し、深く敬意を表する次第であります。

長く社会を支えてこられた団塊の世代の方々が、いよいよシルバー世代を迎えることとなり、本市においても六十五歳以上の高齢化率は年々高まり、およそ四人に一人が高齢者となっております。そこで、これからのまちづくりには、高齢者世代の方々の地域活動をはじめとした社会参加が重要であり、高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進、さらには健康増進などを担うシルバー人材センターの果たす役割は、ますます高まってくるものと認識しております。

さて、我が国では少子高齢化による本格的な人口減少社会の到来により、国の地方創生への取り組みなど、地方公共団体を取り巻く環境は大きく変貌しつつあります。

このような中、迎えた二〇一六年、本市では「第二次まちづくり実施計画」の初年度であり、「まち・ひと・しごと創生」総合戦略の本格稼働の年となります。本市の財政状況は収収が伸び悩む中、社会保障費の増大や社会インフラの老朽化など、厳しい状況にあります。将来に向けた計画を着実に推進すること、市民生活向上と将来への期待につながるものと考えております。

私も市議会は、議決機関としての機能をより一層充実させることで、市民皆様の信頼に応える議会として、将来に希望の持てるまちづくりに全力を尽くしてまいりますので、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、君津市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたしまして、新年のあいさついたします。

○講習会ののご案内

平成27年度の事業の一環として、次の各講習会を開催いたします。すべての講習会の参加費は無料となっておりますので、皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

講習会名	会場	日時	定員
ハウスクリーニング講習	シルバー作業所	2月17日(水) 13時30分から2時間程度	20名程度
植木剪定講習	君津市役所	1日目 3月1日(火)8時から15時	なし
	内みのわ運動公園	2日目 3月2日(水)9時から12時	
草刈講習	シルバー作業所	3月18日(金) 10時から2時間程度	20名程度

その他

- ①受講を希望される方は、事務局へ必ずお申し込みください。
- ②すべての講習において安全で作業ができる服装で参加してください。
- ③植木剪定講習を受講する方は、お弁当を持参してください。
- ④ハウスクリーニング又は草刈講習会を受講する方は筆記用具を持参してください。
- ⑤ご不明な点は、事務局へおたずねください。

○安全標語の募集について

平成二十八・二十九年度の君津市シルバー人材センター安全標語を会員の皆様より募集いたします。標語については、安全就業に係る意識の高揚を図り、就業中及び就業途上の事故防止活動の促進を図ることといたしますので、全国統一スローガン及び千葉県安全標語を参考にしてください。

三月上旬に開催予定の安全就業委員会で選定（最優秀賞一点、優秀賞二点）し、最優秀賞標語を当センターの安全標語といたします。

なお、選定された標語につきましては、後日記念品を贈呈いたします。

締切日…平成二十八年二月十六日（火）

選定日…平成二十八年三月上旬

募集方法…どのような用紙でも構いませんので事務局まで郵送、FAX等でお願いたします。

安全就業委員長 服部 喜光

君津市安全標語(平成26・27年度)

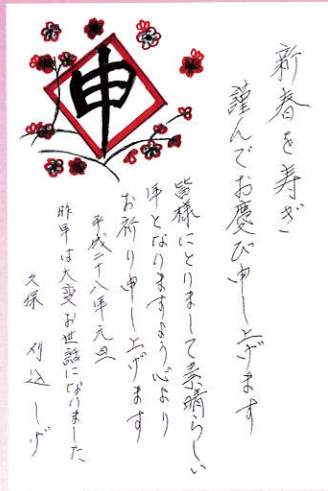
『これくらい 緩む気持ちが 事故のもと』

全国統一スローガン

『見逃すな 冷やりで済んだ あの経験』

千葉県安全標語

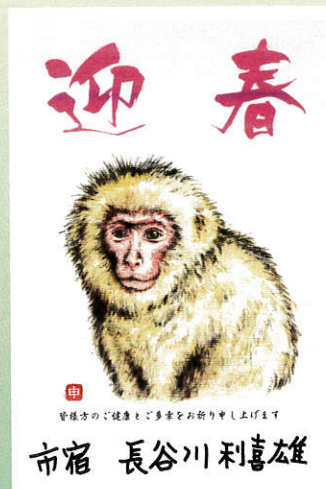
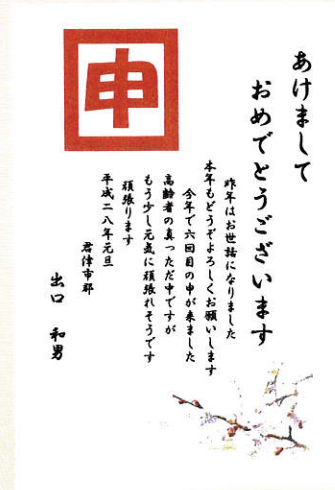
『気のゆるみ 急ぐところが 事故の元』



(年男・年女)

申年生まれの会
員さんから年賀
状形式で今年の
抱負やメッセージ
をいただきました
したのでご紹介
いたします。

(順不同)



迎春
7回目の年男に向け日々健康管理を！
「金婚式」「喜寿」「傘寿」
を夫婦仲良く迎える事を目標に！
シルバー人材業務で貢献出来る
様に努力を致します。

三直 坂井 哲男



新しいお仲間を紹介します

8月 石井善次郎 (馬 登)

朝生松枝 (大井戸)

木村憲治 (北子安)

中村和子 (泉)

戸崎義幸 (西坂田)

山口浩一郎 (六手)

小林正男 (六手)

渡辺忠良 (大野台)

田中 栄 (外箕輪)

10月 宮原信親 (中 富)

平野忠夫 (鎌 滝)

伊藤幸二 (君津台)

尾藤靖男 (中 野)

坂井哲男 (三 直)

草木迫重己 (北子安)

曾子 初 (下湯江)

小澤武洋 (君津台)

古神子光夫 (宿 原)

中尾満秋 (郡)

松岡和彦 (中 野)

石井一男 (豊 英)

11月 鈴木和信 (南子安)

佐久間ふみ子 (戸 崎)

大野義男 (正 木)

印牧隆幸 (南子安)

立川悦子 (三 直)

12月 三橋規白 (粟 坪)

渋谷修二 (北子安)

どうぞよろしくお願ひします

事務局より

◆お仕事の相談窓口

事務局では随時、お仕事についての相談に応じておりますのでお気軽にご来所ください。

◆健康診断について

1年に1度、健康診断を受診しましょう。健康診断については健康保険の加入先へお問い合わせください。

◆安全就業について

就業途上を含め安全就業対策を徹底してください。就業中、万が一怪我などした場合のため傷害保険に加入しておりますが、入院・通院費用をすべて賄う保険ではありませんので自己負担が発生します。

再度安全就業について確認いただき、事故のないようお仕事をしていただきたいと思います。

◆年会費について

平成27年度分の年会費(2000円)未納の方は早期に納入くださいますようお願いいたします。

いたします。
なお、退会する場合は必ず事務局までご連絡ください。

◆作業日報について

作業日報は、作業終了後3日以内に事務所へ提出してください。

提出が遅れますと配分金の支払いも遅れることがありますのでご注意ください。

◆会員募集

会員皆様のお仲間・知人をご紹介ください。
特に、草取り、草刈り作業を希望される方大歓迎です。

◆配分金支払日について

12月分	1月29日
1月分	2月29日
2月分	3月31日
3月分	4月28日
4月分	5月31日
5月分	6月30日
6月分	7月29日
7月分	8月31日

◎午後の振込となります。

賛助会員のご紹介

- ◇ アクアトラベル(株)
(南久保)
- ◇ 鎌 滝 建 材 (株)
(糠 田)
- ◇ 君津市内郵便局長会
(中野・http://www.japanpost.jp)
- ◇ 君津市農業協同組合
(塚原・http://www.ja-kimitu.or.jp)
- ◇ 君津商工会議所
(柵師・http://www.kimitsu.or.jp)
- ◇ 君津ビジネスサービス(株)
(大和田・http://www.to-kbs.co.jp)
- ◇ 君津メディカルスポーツセンター
(西君津・http://www.tairyoku.or.jp)
- ◇ 木 村 商 店
(中 島)

今後ともよろしく
ご支援のほど
お願い申し上げます

- ◇ 新日鐵住金(株)君津製鐵所
(君津・http://www.nssmc.com/works/kimitsu/index.html/)
- ◇ ダイハツ千葉販売(株)君津店
(外箕輪・http://daihatsu-chiba.co.jp/)
- ◇ 千葉トヨペット(株)君津店
(外箕輪・http://www.chibatoyopet.co.jp/)
- ◇ (株)トヨタレンタリース新千葉 君津駅前店
(東坂田・http://r-chb.com)
- ◇ 日鉄住金環境(株)君津支店
(君津・http://www.eco-tech.nssmc.com)
- ◇ (有)安田自動車
(外箕輪)
- ◇ 八千代商事(株)
(大和田)

(敬称略 五十音順)

〇〇〇 配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて 〇〇〇

シルバー人材センターで得た配分金収入等に対する所得税の取り扱いは、以下のとおりです。

1. 配分金収入は、所得税法上「雑所得」に区別されます。雑所得の金額は原則として雑所得の総収入金額から必要経費を控除した額です。
したがって、配分金収入に係る必要経費の額は、65万円以上ある場合、配分金収入から必要経費の全額を控除とします。
2. しかし、必要経費の額が65万円未満の場合は、「租税特別措置法」第27条の適用により、65万円を上限として控除します。(ただし、収入金額を限度とします。)
3. 公的年金を受給している会員は、配分金収入とは別に公的年金等の控除が受けられます。
4. 給与収入がある会員は、最低65万円(ただし収入金額を限度とします。)の給与所得控除が受けられますが、その場合、配分金収入に係る控除額は、65万円から給与所得を控除した残額が限度です。

※詳細については税務署にお問い合わせ下さい。

§あとがき§

今、街をぬけ郊外を車で走っていると、田園風景が少しずつ変っている。田んぼは休耕田が増えていき、山々を見てもきれいに樹木が植林されている所は少なく雑木や竹が生い茂っている。中山間地に若い人の手が不足しているのに、色々な作業が中高年の手に委ねられる。必然的に現職を退いたシルバーの力が益々頼られることになっていくのでしょいか?皆さん、まだまだ私たちは頑張れるぞという前向きな気持ちを持つとうではありませんか。

「年を重ねただけでは人は老いない理想を失う時初めて老いが来る」という格言のように...

昨年の世相を表す漢字は「安」でした。安住の郷土を未来へ引き継ぐために。

編集委員一同